

令和7年国勢調査 人口等基本集計結果（山梨県の概要）の公表

令和7年10月1日現在の人口は779,276人

～平成17年以降5回連続の減少、高齢者の割合は調査開始以来最高～

山梨県では、総務省が令和8年9月29日（火）に公表した令和7年国勢調査 人口等基本集計結果について、本県の概要を取りまとめたので公表します。

－結果の概要－

1 本県の人口

- ・令和7年10月1日現在の人口は、779,276人
- ・前回（令和2年）から30,698人（3.8%）の減少
- ・平成17年以降5回連続で減少
- ・昭和町など4市町村で人口増加

2 年齢別人口

- ・65歳以上人口は252,729人、人口に占める割合は32.4%（前回30.8%）で、調査開始以来最高
- ・15歳未満人口は81,270人、人口に占める割合は10.4%（前回11.4%）で、調査開始以来最低

3 外国人人口

- ・外国人の人口は23,603人で、前回から7,940人（50.7%）の増加
- ・総人口に占める割合は3.0%で、前回から1.1ポイントの増加
- ・国籍別にみると、中国（4,693人）、ベトナム（4,293人）、ブラジル（2,532人）の順に多い

4 世帯の状況

- ・一世帯当たりの人員は2.24人（前回2.39人）で、調査開始以来最低
- ・単独世帯の割合は36.7%（前回32.6%）で、調査開始以来最高
- ・65歳以上の単独世帯の割合は14.7%（前回13.0%）で、調査開始以来最高

※詳細は、ホームページ「やまなしの統計」を参照してください。
URL：http://www.pref.yamanashi.jp/toukei_2/HP/07koku_jinkou.html



令 和 7 年 国 勢 調 査

人 口 等 基 本 集 計 結 果

要 約

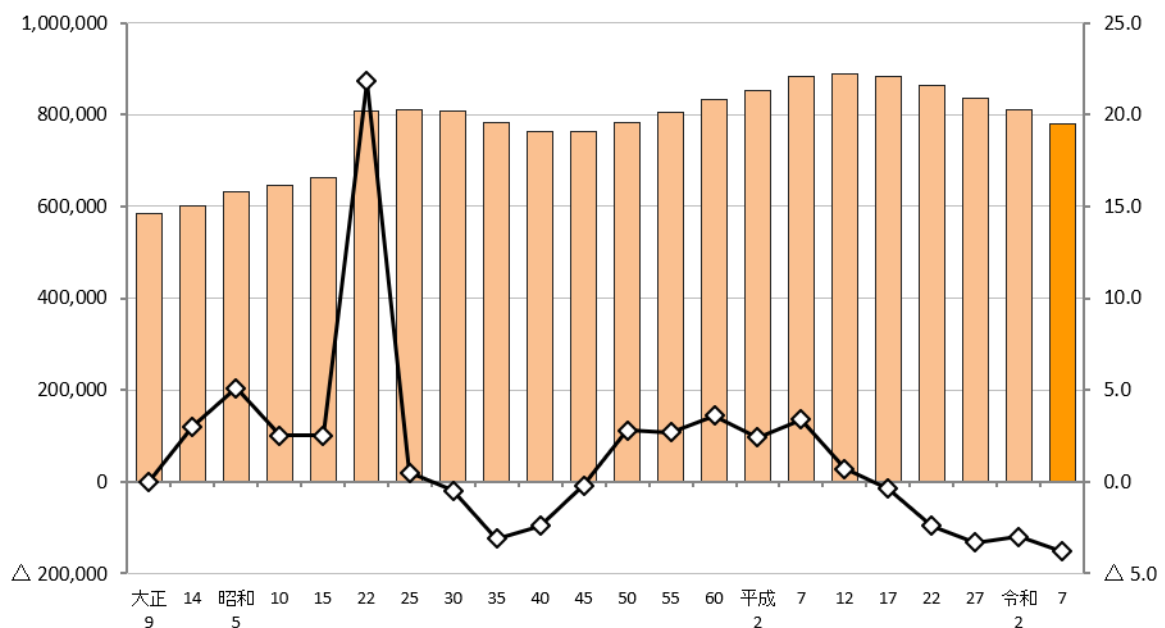
山梨県の人口

- 山梨県の人口は、779,276 人（令和 7 年 10 月 1 日現在）
- 平成 17 年から減少に転じ、5 回連続で減少
- 全国で 42 番目

- ・ 本県の人口は 779,276 人で、前回令和 2 年の国勢調査と比べると 30,698 人減少、減少率は 3.8%で、減少幅は前回に比べ拡大
- ・ 男女別にみると、男性が 382,729 人（人口の 49.1%）、女性が 396,547 人（同 50.9%）と女性の方が 13,818 人多い
- ・ 平成 12 年には 888,172 人と調査開始以来最多となったが、平成 17 年からは減少に転じ、5 回連続の減少
- ・ 都道府県別にみると、本県の人口は 42 番目

（「山梨県の概要」1～3 ページ）

図 1 人口及び人口の増減率の推移－（大正 9 年～令和 7 年）



市町村の人口

○ 昭和町、富士河口湖町、甲斐市、山中湖村の4市町村で人口増加、23市町村で減少

- ・ 増加した市町村は4市町村（1市2町1村）、増加数が最も多い市町村は、昭和町（877人）で、次いで富士河口湖町（403人）、甲斐市（194人）
- ・ 減少した23市町村（12市6町5村）、減少数が最も多い市町村は、甲府市（6,141人）で、次いで富士吉田市（2,897人）、笛吹市（2,717人）
- ・ 前は増加したが今回は減少に転じた市町村は、3市町村（中央市、早川町、忍野村）
- ・ 前は減少したが今回は増加に転じた市町村は1村（山中湖村）

（「山梨県の概要」4～6 ページ）

図2 市町村別人口（令和7年）

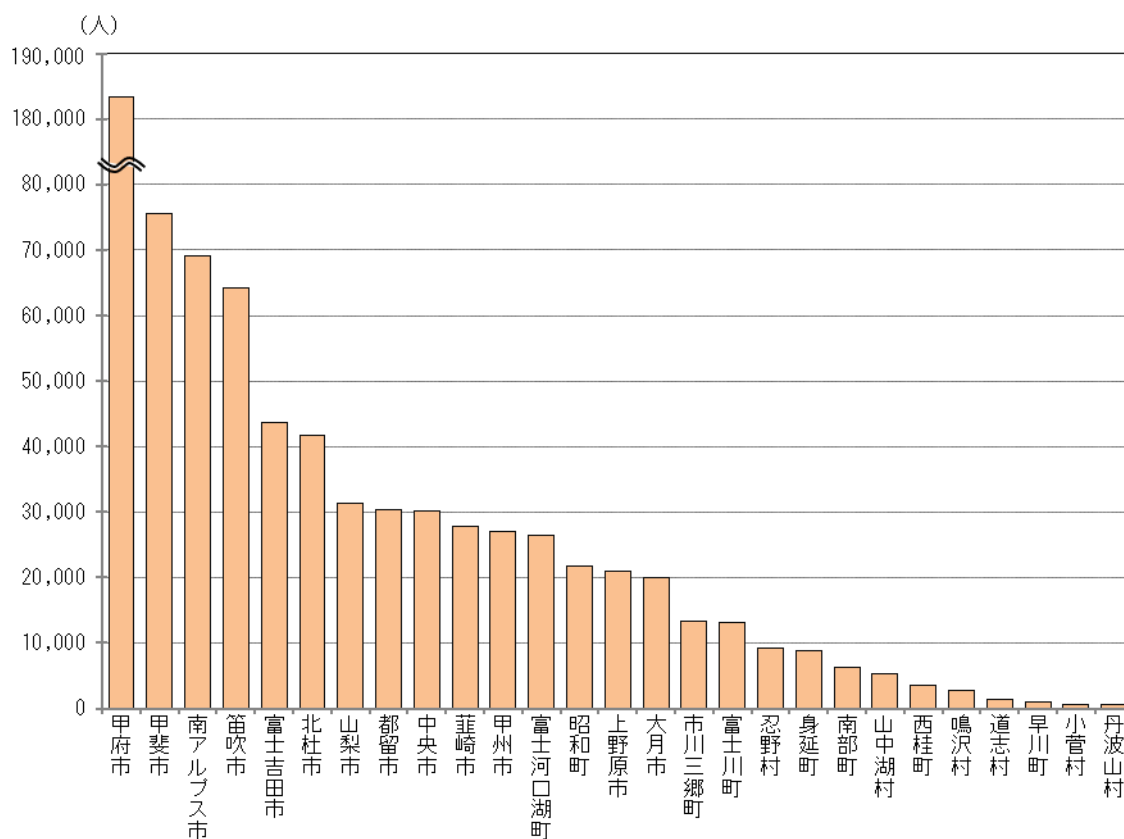
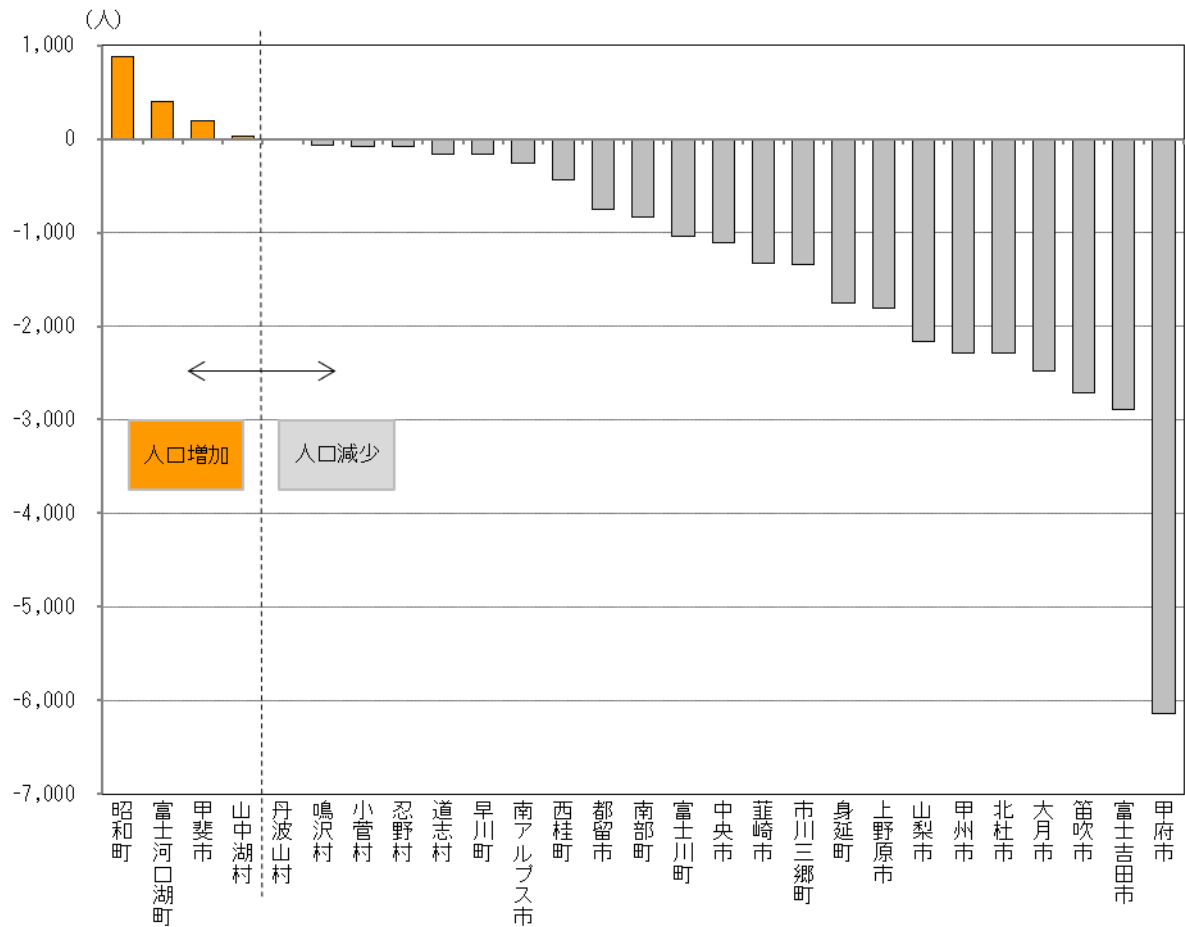


図3 市町村別人口の増減数ー（令和2年～令和7年）



年齢別人口

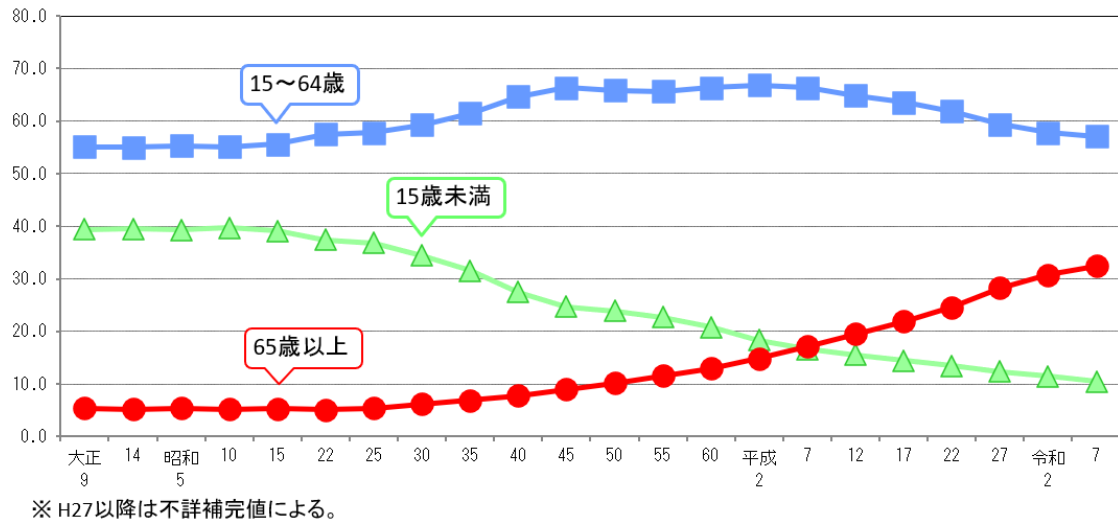
○ 15歳未満人口の割合は調査開始以来最低

○ 65歳以上人口の割合は調査開始以来最高

- ・ 年齢3区分別にみると、15歳未満人口は81,270人、15～64歳人口は445,266人、65歳以上人口は252,729人
- ・ 割合を前回と比べると、15歳未満人口は11.4%から10.4%に低下、15～64歳人口は57.8%から57.1%に低下、65歳以上人口は30.8%から32.4%に上昇
- ・ 15歳未満人口の割合は調査開始以来最低、15～64歳人口は平成7年から7回連続で低下、65歳以上人口の割合は、調査開始以来最高

（「山梨県の概要」7～9ページ）

図4 年齢（3区分）別人口の割合の推移ー（大正9年～令和7年）



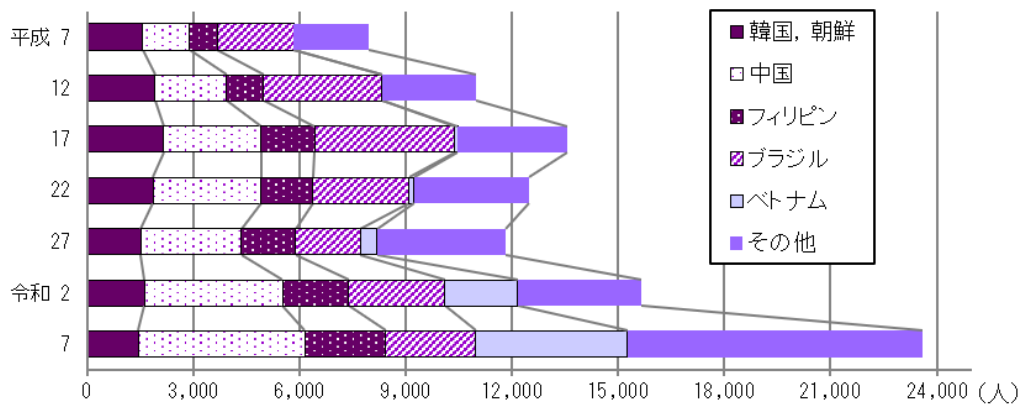
外国人人口

- 外国人人口は 23,603 人で、前回から 50.7%の増加
- 外国人人口の割合は 3.0%で、前回から 1.1 ポイントの増加

- ・ 本県の外国人人口は 23,603 人、前回と比べ 7,940 人増加し、増加率は 50.7%で、本県人口に占める割合は 3.0%となり、外国人人口及び割合とも前回から増加
- ・ 国籍別にみると、「中国」が4,693人（外国人人口の19.9%）と最も多く、「ベトナム」が4,293人（同18.2%）、「ブラジル」が2,532人（同10.7%）

（「山梨県の概要」15～16 ページ）

図5 国籍別外国人人口の割合の推移ー（平成7年～令和7年）



世帯の状況

- 山梨県の世帯数は、347,251 世帯（令和 7 年 10 月 1 日現在）
- 1 世帯当たり人員は、2.24 人に減少し、調査開始以来最少

- ・ 本県の世帯数は 347,251 世帯、前回と比べ 8,398 世帯増加、増加率は 2.5%で、昭和 30 年から連続して増加する中、平成 12 年以降は増加幅の縮小が続いていたが、前回調査以降、増加数、増加率ともに増加傾向に転じた
- ・ 1 世帯当たり人員は 2.24 人、昭和 30 年以降連続して減少し、調査開始以来最少
- ・ 世帯人員別一般世帯の割合は、1 人の世帯が 36.7%と最も高く、次いで 2 人の世帯が 30.8%で、この両区分で全体の 67.5%を占める

（「山梨県の概要」18～19 ページ）

図 6－1 世帯数及び 1 世帯当たり人員の推移－（大正 9 年～令和 7 年）

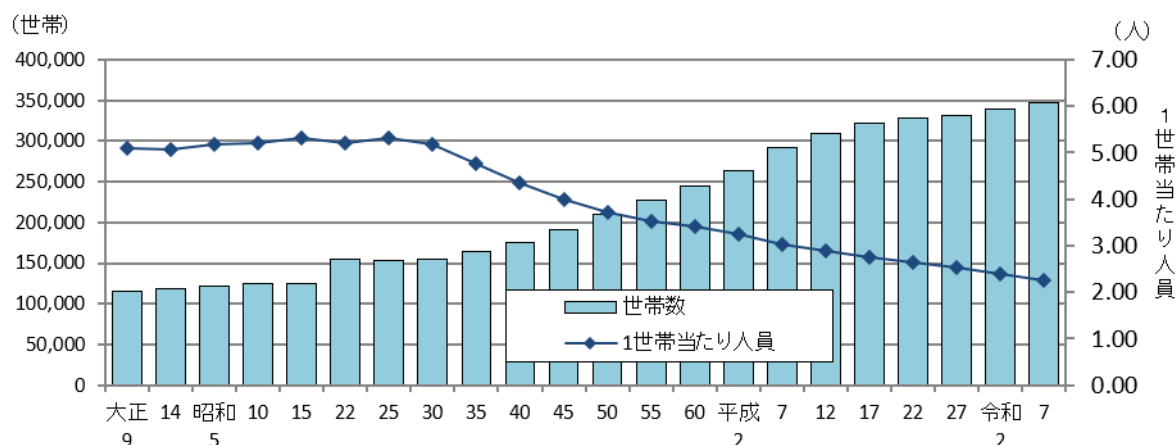


図 6－2 世帯人員別一般世帯の割合の推移－（平成 7 年～令和 7 年）

